

【施策⑤】公共交通利用の意識醸成を図る広報活動

目標⑤に対応

<p>目的等</p>	<p>通院・買物等の日常的な移動における公共交通利用の意識付けや、公共交通を利用しやすい環境作りなど、公共交通の利用促進のための広報活動について検討し取組を進める。</p>	
<p>取組概要</p>	<p>広報活動による公共交通の利用促進</p> <p>公共交通マップや総合時刻表等の作成・配布や、自動車運転免許証の自主返納の促進、バス乗り方教室の開催などの広報活動により、公共交通の利用促進を図る。</p> <p>(利用促進の取組のイメージ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・乗継も考慮した公共交通マップや総合時刻表等の作成・配布 →ルートや時刻表、料金などを横断的に整理した公共交通マップや総合時刻表等を作成し、地域住民の公共交通の理解を促し、利用の抵抗感を解消する ・自動車運転免許証の自主返納の促進 →高齢者による交通事故が多発している状況も考慮し、高齢者の自動車運転免許証の自主返納を促し、公共交通利用への転換を図る ・地域を対象とした公共交通の乗り方教室の開催等 →バスの乗り方やお得な乗車券、バス運行の現状や役割、重要性などの理解を促すための講習会等の開催 	
<p>取組主体 <small>(事業実施団体・連携団体・協力団体等)</small></p>	<p>北海道、市町村、交通事業者</p>	
<p>取組内容</p>	<p>北海道 後志地域 公共交通 活性化協議会</p>	<p>■路線バスの利用者が大きく減少している中、公共交通の利用促進に向け広報活動などを実施するとともに、管内の市町村や他地域における先進的な取組事例を共有し、効果的な取組について検討を進める</p>
	<p>北海道</p>	<p>■バス利用に関するPR動画を作成し振興局のYouTubeチャンネルに投稿 ■職員を対象としたノーカーデーの実施 ■公共交通マップや総合時刻表の検討・作成 ■公共交通利用促進イベント・キャンペーンの検討・実施 《R4年度実施》 ・公共交通利用促進キャンペーン「ぐるっと北海道」 ・公共交通のスタンプラリー「LOVE LOVE 北海道ビンゴスタンプラリー」</p>
	<p>市町村</p>	<p>■公共交通マップや総合時刻表の検討・作成 ■高齢者に対する自動車運転免許証の自主返納後のスムーズな公共交通への転換に向けた取組検討・実施 《R4年度実施》 ・町営バスの無料乗車券の配布、高齢者の運賃無償化 ・泊村内及び泊村～岩内町間のバス無料乗車証の交付 ・高齢者世帯等にバス又はタクシー助成券の交付 ■公共交通利用促進イベント・キャンペーンの検討・実施 《R4年度実施》 ・地域住民や学生を対象としたワークショップの開催 ・バス事業者と連携したバス乗り方教室（対象：高齢者）の開催 ・赤井川村内バスを活用した住民向け観光ツアーの実施</p>

	<p>交通事業者</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 携帯時刻表の作成、観光施設・公共施設等での配布 ■ 路線図や停留所時刻表のホームページでの公開 ■ バスロケーションシステムによる位置情報の提供（道南バス） ■ 「中央バスナビ」による情報展開（停留所時刻表、経路、所要時間、運賃検索等） ■ 自治体の主催するバス乗り方教室等への協力 				
<p>スケジュール</p>	<p>取組内容</p>	<p>2022(令和4)年度</p>	<p>2023(令和5)年度</p>	<p>2024(令和6)年度</p>	<p>2025(令和7)年度</p>	<p>2026(令和8)年度</p>
	<p>広報活動による公共交通の利用促進</p>		<p>取組事例の共有 新たな取組の検討</p>		<p>取組の実施</p>	
			<p>総合時刻表・マップ等検討・作成、毎年度更新</p>			
			<p>自動車運転免許証の自主返納の促進に係る取組検討・実施</p>			
			<p>バスの乗り方教室等の検討・実施</p>			